

2023年7月31日

お取引先様各位

拝啓 大暑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。また平素より ONE サービスをご利用いただき感謝申し上げます。

コンテナ海運市況は、今なお先行きの不透明な状況が続いております。世界的な工業生産は概ね好調で、消費者支出も堅調に推移しておりますが、一方で小売・卸売分野では過剰在庫の調整が続いており、輸入需要の鈍化を招く一因となっています。

輸送需要にまだ明確な回復の兆しが見えない一方、オペレーション面ではなお一部に懸念材料が残っています。北米西岸でのストライキのリスクは解消されましたが、カナダ港湾での労働争議の状況は依然として予断を許しません。パナマ運河では水不足問題のため喫水制限の影響を受けており、現在の状況が続けば、今年の夏後半以降に、北米東岸マーケットにおいて影響が生じる可能性があります。

かかる状況において、当社はコンテナ船事業会社としての使命である「安定したスケジュールのもと、お客様の貨物を予定通りにお届けすること」の実現に全力で取り組んでいます。輸送需要が落ち着き、また港湾混雑がほぼ解消されたことで、お客様へのスペース供給の安定化に加え、スケジュール順守率も改善されつつあります。

6月には24,000型シリーズ1番船「ONE INNOVATION」が就航しました。このシリーズは最新の船体デザインを採用し、スケールメリットを追求してコンテナ積載能力を最大化する一方、燃料消費量と温暖化ガス排出量の大幅な削減を図っています。さらに、当社は自社のリーファーコンテナへのテレマティクス機器の搭載を発表しました。これは当社のデジタル化戦略における重要な一歩であり、サービス品質向上への取り組みのひとつでもあります。

高品質で安定した、確実な輸送のご提供というコンテナ船輸送サービスの原点に立ち戻りつつ、これらの施策を通じて、全社一丸でさらなるサービス品質向上に取り組んでまいります。引き続きのご支援とご高配を賜りますようお願い申し上げます。

ONE が取り組む施策の詳細につきましては添付資料をご覧ください。それらの進捗状況についても都度ご案内させて頂く予定です。また、最新のサステナビリティレポートをWEBサイト上で発表しておりますのでこちらも是非ご覧ください

敬具

オーシャン ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社
代表取締役社長 中井 拓志

[ONE Initiatives 日本語版](#)

[ONE Initiatives 英語版](#)